

富士宣言シンポジウム
「調和とバランスのとれた世界を共創する」

CO-CREATING A WORLD IN HARMONY AND BALANCE



2017 年 5 月 12 日(金)
国連大学 エリザベス・ローズ国際会議場



富士宣言シンポジウム

「調和とバランスのとれた世界を共創する」

2017 年 5 月 12 日(金) 9:45～17:00
国連大学 エリザベス・ローズ国際会議場

シンポジウムについて

2015 年に発足した「富士宣言」は、誰もの中にある神聖なる精神を目覚めさせ、一人一人がそれを顕現することにより、新しい文明に向けた変容を促し、地球上に真の平和を築いていくことを目指しています。そして、昨年は富士宣言から派生した新たなイニシアティブとして、女性性の叡智や価値観を復活させ、よりバランスのとれた世界をつくる目的で、「ソウル・オブ・ウィメン・グローバル・ネットワーク」が誕生しました。

分断と二元化が加速する今日の世界において、女性性と男性性のエネルギーのバランスを、私たち一人一人の中に、社会の中に回復させることが急務です。神聖なる女性性と神聖なる男性性は、陰陽の関係のように、互いに補い合い、繋がり合い、依存し合う二つの力であり、双方が一つになった時、完全でダイナミックな力を発揮しうるのです。女性性と男性性の調和とバランスを取り戻すことによって、生命のあらゆるバランスを回復し、調和させることができるのではないのでしょうか。即ち、肉体と精神の調和、男性と女性の調和、人間と自然の調和、内なる世界と外の世界の調和、そして現在と未来の調和です。様々なアンバランスを解消し、完全な生命の姿を取り戻すことにより、私たちは本来持てる力を最大限に発揮し、人類、そしてあらゆる生命のために奉仕することができると考えます。

この包括的なテーマのもと、本シンポジウムには、様々な分野で神聖なる精神を発揮し、生涯をかけて人類に貢献している、ビジョンあるリーダーたちが国内外から集います。真に調和した平和な世界をどのように築いていけるかを共に考え、新しい時代の幕開けに向けて、次世代へのメッセージを発信します。

プログラムの形式と目的

この招待者限定のシンポジウムは、講演やスピーチではなく、短いプレゼンテーションとパネルディスカッションの形式で行われます。参加者全員がそれぞれの洞察やストーリーを持ち寄り、共有することで、集合的なインスピレーションを生み出そうとするものです。正しい答えや結論を導き出すことが目的ではなく、お互いを刺激し、探求を深め合い、同じ志を持つ仲間としてつながりを深めることが主眼です。交流や対話を通して、それぞれの参加者の素晴らしいライフワークに触れ、信頼関係と友情が芽生えることを願っています。新しいアイデアや英知を育む、リラックスした温かい雰囲気を皆でつくりたいと考えています。

プログラム	
9:45-10:30	開会挨拶 フミ・ジョーンズ・スチュワート(ワールド・ピース・プレーヤー・ソサエティ エグゼクティブ・ディレクター) 西園寺裕夫(五井平和財団理事長) 西園寺昌美(五井平和財団会長) 松浦由佳(プログラム担当)
10:30-11:25	セッション1 女性性と男性性の調和— 「神聖なる女性性と男性性の特質を、私たちの生き方の中で、どのように融合できるか」 テーマへのアプローチ(例) ・ 神聖なる「女性性」と「男性性」とは、どのような特性か。 ・ 男性性と女性性のバランスが取れた状態とは、どのような状態か。 ・ 自分自身の中で、このバランスをどのように見出せたか。 ・ 愛とパワーを、どのように共存させることができるか。 ・ リーダーシップにおいて、男性原理と女性原理をいかにバランスできるか。 ・ 神聖なる女性性と男性性、それぞれの強みをどのように調和させれば、より高次の人間の営みを実現できるか。 イントロダクション プレゼンテーション: バーバラ・フィールズ ステファン・トラヴィス・ポープ パネルディスカッション: リンダ・フランシス サンデ・ハート 村田光平 ブリータ・バンサル 振り返り
11:25-12:20	セッション2 肉体と精神の調和—「神聖なる精神を顕現するには」 テーマへのアプローチ(例) ・ 人間は肉体か、精神か、それとも両方か。 ・ 私たちの生命の本質とは何なのか。 ・ 科学とスピリチュアリティは、「意識」について何を語っているか。 ・ 私たちが地球上に存在する目的は何なのか。 イントロダクション プレゼンテーション: ウエンディ・クレイグ＝パーセル ゲイリー・ズーカフ レイモンド・A・ムーディー パネルディスカッション: ホセラ・ゴンサレス ドーマン・コチェヴァール 高橋徳 美内すずえ 振り返り
12:20-13:30	昼食
13:30-14:25	セッション3 人間と自然の調和—「地球における持続可能な生き方とは」 テーマへのアプローチ(例) ・ あなたがこれまでに、自然から学んだことは。 ・ 自然界は人間の本質について、何を教えてくれているか。

	・ 女性性と男性性のバランスを取り戻すことで、どのように人間と自然の調和を築けるか。 ・ 人類はいかに自然と共に進化できるか。 イントロダクション ビデオ上映 パネルディスカッション: サリー・アン・ラネイ セスト・ジョヴァンニ・カスタニョーリ 増川いづみ 広中和歌子 ダビド・レアル・ガルシア ふり返り
14:25-15:20	セッション4 内面の世界と外の世界の調和—「どうすれば真の平和を築けるか」 テーマへのアプローチ(例) ・ 祈り・瞑想・マインドフルネスには、どのようなパワーがあるか。 ・ これまでの人生や仕事において、自己との調和や他者との調和をどのように見出してきたか。 ・ 内なる変革は、外の世界に影響を及ぼすことはできるか。 ・ 内面の世界と外の世界のバランスが取れることで、どのような新しい可能性が生まれるか。 イントロダクション 平和の祈りと瞑想: 川村真妃 パネルディスカッション: シャミマ・アミン サム・ピアード ガブリエーレ・カスタニョーリ 野中ともよ パラグ・シャー ふり返り
15:20-15:40	休憩
15:40-16:30	セッション5 現在と未来の調和—「私たちは、未来世代にどんなメッセージを残したいか」 テーマへのアプローチ(例) ・ 平和と尊厳を守る者として、どのような心の遺産を次世代に残したいか。 ・ 人生において、心の傷はどのように恩恵になりうるか。 ・ 調和とバランスのとれた未来の世界とは、どのような姿か。 イントロダクション プレゼンテーション: ハフサット・アビオラ＝コストロ パネルディスカッション: 伊勢桃代 モハマッド・アリ・ブイアン 岩男壽美子 ニーナ・マイヤーホフ ふり返り
16:30-17:00	主催者より閉会挨拶

プログラムデザインチーム アラン・プリスキ
川村真妃
フミ・ジョーンズ・スチュワート(MC)
松浦由佳
宮崎雅美
吉川里香

